



町営温水プールの工事順調

昨年十月一日に着手した町営温水プール工事は順調にす、み、間もなく完成した姿を町民の皆さんの前に現わすことでしょう。

幕別温泉ホテルの隣接地に建設が進められている全道初の町営温水プールは、青少年の健全育成という目的のもとに計画されたもので、タテ二十五メートル、ヨコ十六メートルの大人用プール、タテ八・五メートル、ヨコ二・八メートルのこども用プール

ほとんど完成、現在、ロッカールーム、サンルーム、事務室、機械室などの工事が実施されております。

完成は三月二十日の予定ですがこのプールは豊富な温泉を利用し年間を通して水泳を楽しむことが出来ることから、十勝管内の青少年および町民の皆さんの健康増進に大きな役割りを果たすことでしょう。

写真は温水プールの内部

それに六平方メートルある温泉プールは

森林組合で椎茸種駒を幹旋

町森林組合では椎茸種駒の幹旋をしております。幹旋する種駒は明治式で

申し込みは一袋単位

とし、代金は申し込みと同時に納めていただくことになって

品種 一六一〇 九〇八、一三

〇三、なめこ、ひらたけ

発生時期 一六一〇は秋春、九〇八は春、一三〇三は周年型

価格 千駒入りで何れも千百円、打込器八百五十円

申し込み締切は三月二十日、品物は四月中旬にお渡しします。希望者は町森林組合にお申し込みください。

捕獲禁止 鳥獣保護のため、ことし十一月十四日までの間

「オスイタチ」を捕獲する事が出来なくなりまして。ご承知ください

幕別

今月の題字は神田仁郎さん(緑町)に書いていただきました。町民の皆さんに題字を書いていただいてから2か年を経過し、たいへん好評を博しましたが、こゝら辺で中止することにしました。題字を書いてくださった方々に厚くお礼を申し上げます。

広報

3

1972

大雪も降った

町民生活に大きな被害

二月二十七日から二十八日にかけて降りつづいた雪は町民生活に大きな被害を与えました。

町では最も早く二十八日の午後四時三十分、同七時には札内市街が復旧しましたが、市街地区でも暗黒の二夜をおくったところもありました。

一方、郡部は軒並み停電をつづき、北電幕別電業所では、降雪の少ない北見方面から応援を求めて復旧作業をおこない、この結果、

町では経済的理由によって修学困難な方々に奨学資金を支給しておりますが、ことしも希望者の申し込みを受けつけております。

郡部の六校が三日間連続休校

この大雪と停電のため給食センターおよび幕別温泉ホテルの機能は完全に停り、また、二十八日は町内の各小中高校は臨時休校、翌二十九日は幕別、札内の中心校のみがお昼まで授業しました。

奨学資金を支給します

希望者は申し出てください

この奨学資金制度は昭和四十五年から実施されており、現在、十一年の方々が支給を受け、勉学にはげんでおります。

積雪で消火活動に支障

火の元にはご注意ください

開町以来はじめての全町的な停電をもたらした降雪に、町民の皆さんも、びっくりしたことでしよう。

町では民間から除雪車を貸りあげて、町民の皆さんが生活出来る程度に道を開けました。

だが、心配なことがあります。それは万一、火災が発生したとき

三月一日は、除雪の関係から駒島、弘和、新和、古舞、明倫の各小学校それに古舞中学校が引きつづき休校、また、駒島、糠内、途別の各小学校では廊下および図書室が破損しました。

なお、日中の暖気で道路に融雪水があふれております。これら滞水の排水にご協力くださるよう、お願いいたします。

奨学資金を受けることの出来る方は、幕別町に二年以上住んでいる方の子供で、高校または国立専門学校に入学する方、または在学中の方、となっております。

奨学資金は予算の範囲内で支給し、月だいたい二千五百円程度となっており、毎月、在学する学校長を経て支給いたします。

希望者は三月二十五日までに、各出身学校を通じて、町教育委員会事務局まで、お申し出ください。なお、他の奨学資金を受けている方は該当しませんので、ご承知おきください。

元町議の田原さん死去



元町議の田原さん

田原さんは戦後第二回目の昭和二十六年四月の町議会議員選挙に当選以来、四期十六年間の長期間にわたって町勢の発展につくし

昭和三十八年の秋には町自治功勞者として表彰されており、その死去は各方面から、おしまれております。享年六十四。

電気と水道は全面的にストップ

この湿った雪のため最大の被害を受けたのは電気と水道でした。

湿った雪が電線に付着し、町内各地の送電線はズタズタに寸断され、また、コンクリート製の電柱

のために思うように作業がすすまな道路の除雪を終えました。



雪の重みに耐えかねて新築の家に倒れた電柱。電柱の腕木が屋根に突きささり「いつ災難にあうかわからない」とは近付の人々の弁（旭町団地にて）



エンジンをふかし雪の山に突っこむショベルドーザー。「こんな重い雪ははじめて」という運転者。スノーブラウが使えないため、ひとかき、ひとかき除雪にあたりました（駒島地区にて）



見事としか言いようのない雪の力をみせつけられた場面でした（あかしや団地にて）

停電のため水道もストップ。町の給水車は、暗黒の中を走りまわりました（あかしや西団地にて）



吹雪の中で

捨った話

○…降雪と停電で最も被害を受けたのは酪農家の皆さん。多頭飼育のため手しぼりでは限度がありホトホト困り抜いておりました。

○…ところが新川の酪農家の皆さんは「ただ困ったと腕をこまぬいていてもはじまらない。一日も早く直してもらいミルクカーを使いたい」と北電に協力を申し出、電柱の穴掘り、除雪に勤労奉仕。

○…これには北電の作業員も感謝感激。この勤労奉仕のおかげで新川地区は他の地区より早く復旧しましたが、このような行為は酪農家魂というのでしょうか。

ペプシコーラ で職員を募集

ペプシコーラ北海道飲料株式会社では、ただいま職員を募集しております。応募出来る方は、ことし大学および高校を卒業した者で、販売職員は普通自動車免許取得可能な者となっております。

希望者は履歴書（市販用紙ペン書）を幕別町長あて提出ください。

男子販売職員 八十名

男子事務職員 若干名

男子製造職員 二十名

女子事務職員 若干名

なお、給与、賞与は次の通りで、勤務地は本社、工場、営業所、出張所となっております。

大学卒 約四万五千円

高校卒 約四万円

ほかに住宅、家族、販売報奨、通勤、加給、時間外の各手当であり。

賞与は六月、十二月の年二回。昇給は四月の年一回、越冬手当では十月の年一回。

計画は月産三十万本

ペプシコーラ 道東工場 三月下旬に着工



昨年来、話題を賑わしておりますが、正式にきまりました。ペプシコーラ北海道飲料株式会社（札幌）では、道東地区の消費量が増えたところから、道東に工場建設を計画、輸送その他に都合の良い国道三十八号線ぞいの千住地区（白人小学校から幕別寄り）に白羽の矢をたてて土地を買収、開発許可もおりたところから、三月下旬から、工場建設にとりかかることになりました。

工場敷地四万九千六百八十六平方尺（一万五千三十坪）に約五億円を投じて一部二階建四千五百三平方尺（千三百六十二・一五坪）の工場および事務所を建設、十月一日から操業をはじめ、一カ月三十万本を製造いたします。

昭和四十年春に日本清酒が進出以来の大型企業で、既存の企業とともに、本町の発展に大きく貢献することでしょう。

写真は完成予想図

篤志寄付者のお名前

- 一万円 斎藤チヨさん・猿別（町社協へ）
- 一万円 宗岡寿一さん・札内（交通遺児へ）
- 一万円 瀬上明夫さん・札内（母が生前お世話になりました）
- 一万円 山端重隆さん・相川（おばあさんの米寿を記念して）
- 三万円 藤原キサさん・旭町（病氣全快を記念して）
- 十万円 亀山みち子さん・旭町（亡夫の香尊返しを廃止して）
- 二万円 高井松一さん・明野
- （幕別老人クラブへ）
- 三千元 札内羊会（札内寿会に指定寄付）
- 一万円 深松茂さん・糠内（父が生前お世話になりました）
- 千円 平井みささん・糠内（福祉年金の一部を町社協へ）
- 一万円 土井誠さん・美川（帯広転住にあたり町社協へ）
- 五千元 太子教会札内支部・代表宗岡フクさん（札内寿会へ）
- 子ども用衣類多数・渡辺良一さん・駒島（町社協へ）
- 五千元 砂田周太郎さん・駒島（町社協へ）

結婚記念品を贈呈 該当者は申請ください

一日と暖かくなり、大安の日には町内でも幾組かの結婚式が開催されております。成人式が社会人としての出発であれば結婚式は第二の人生の出発で、その前途には、楽しいこと、苦しいことが数多く待ちかまえております。

さて、町および道では、晴れて結婚する方々に記念品を贈り、二人の新しい門出を祝福しております。



農業後継者および身体障害者、母子家庭の子弟の結婚にあたり道知事から記念品が贈られます。この記念品は結婚後も



結婚する町民の方々に記念品を贈っております。媒妁人または祝賀会幹事の方は、祝賀会案内状など結婚を証明するものを、ご持参のうえ役場総務課に印かんご持参のうえ申請ください

本町に住むことを条件としております。ご希望の方は役場総務課に申請ください。

申請にあたって新夫婦の氏名、生年月日、戸籍筆頭者のお名前と続柄、結婚後の職業および住所、結婚年月日、結婚あつ旋者の住所氏名をお知らせください。

三月末まで野うさぎを買います

町では野うさぎ駆除奨励の一環として、三月三十一日までの間、野うさぎの買い上げをおこなっています。

買い上げ希望の方は野うさぎの耳二個を一羽とし、役場林務係までご持参ください。代金は一羽百円の予定で、狩猟免許のある方のみを対象としています。

訂正

昨年十二月号の本紙に掲載しました「町税減免」のうち、前年中の合計所得金額六十万円以下の者の軽減率は十割（以下略）とありますが、これは

道・町民税所得割額、国民健康保険税の年税額の二分の一の額が前年の所得段階別に軽減される（農業所得のみ）が正しいので訂正いたします。

農地を売りたい方 買いたい方

農業委員会です「あつせん」します

農地や採草放牧地の売買、貸借は農地法によって知事または農業委員会の許可を受けなければなりません。町農業委員会では、農地の売買あつせん事業を、ことしから本格的に実施することになりました。

この農地売買あつせん事業は、農地の移動が正当におこなわれることを目的としており、次のような場合は自分で相手をきめないで農業委員会事務局（役場内）、または地元の農業委員に申し出てください。農業委員会では、あなたの申し出にしたがって適当な人、土地をあつせんいたします。

☆田や畑を売りたいとき、貸したいとき
 ☆田や畑を買いたいとき、借りたいとき
 ☆とび地を近くの土地と交換したいとき

農地や採草放牧地を農業

委員会のあつせんで売買すると、次のような利点があります。くわしい内容は農業委員会事務局、地元の農業委員に、おたずねください。

〔税制上の利点〕

①譲渡所得税の特別控除 あつせんにより土地を譲渡したときは百五十万円の特別控除が認められます。また、あつせんにより土地を買換えした場合譲渡価格から取得価格が控除されます。

②登録免許税の軽減 あつせんにより土地を買った場合の登記の登録免許税率は一般の場合の千分の五十から千分の六に軽減されます。

③不動産取得税の軽減 土地の価格の三分の一が控除され 表彰を受けた方は三年以上 年以上勤続者五十四名、五年以上勤続者四十二名で、十年以上の永年勤続者は商工会会長表彰とあわせて町長表彰が行なわれました。受彰者は次の方々です。

町商工会では例年、優良従業員表彰を実施していますが、こと

町商工会で優良従業員を表彰

町商工会では例年、優良従業員表彰を実施していますが、こと

木村佐一、土尻富雄（以上日通

開発青年隊員募集

働らきながら学ぶ

北海道地方産業開発青年隊員募集

が

れています。

応募資格はことし四月一日現在で十八歳以上二十五歳までの独身男子で中学卒業以上の学力のある方。くわしい内容は十勝支庁拓殖課、帯広土木現業所でおききください。締切りは三月二十日。

NHK学園高校でも

はたらきながら放送を利用して

学び、四年間で高校卒業の資格がとれるNHK学園高等学校の四十七年度入学願書受け付けが三月一

幕別営業所）、中島栄一、福島茂

津村繁幸、織本豊、辻孝之助、川岸栄（以上幕別運送）、大内田茂

（桑井建設）、小林仁、小椋勝市（以上吉田時計店）、東原均（大串時計店）、熊切寿弥（笹原商事）

伊藤儀夫（万和建設）、江戸克栄（川尻印刷）

（十五年以上）

川向良雄（幕別フードセンター）折笠清（桑原自動車）、島田茂喜（北斗タクシー）

造林用苗木再受付け

昨年秋に申し込みを受けました春造林用苗木の追加申し込みを三月末まで延長しております。今春用のカラマツ苗木は地元生産の

良い苗木です。希望者は早目にお

日から三十一日までの間おこなわれています。入学資格は性別、年齢その他の制限はなく、中学校卒業者およびこれと同等以上の学歴のある方となっています。

希望者は入学出願書類をNHK帯広放送局からとりよせ所定の事項を記入し、東京の本校に送ると合格者には入学許可書が送られてきます。

入学のための経費は年額八千円程度。くわしい内容はNHK帯広放送局に、おたずねください。

申し込みください。

藤内春雄町議死去



町議 藤内春雄さん（日

新）が二月二十日に死去しました

藤内さんは農業委員を二期つとめたのち昭和三十八年四月に執行した町議会選挙に出馬し当選以来

今日で三期目。昨年五月には農林都市振興特別委員会副委員長に選

出され、また十一月の文化の日には町自治功労者として表彰をうけ

るなど町自治振興につくした功績は大きく、その死去は各方面から

おしまれています。享年六十四



注意しよう農業機械による人身事故

昭和45年に町内で発生した交通事故の内容は、2月号の本紙に掲載した通りで、この内容のうち特に注目したいことは道々、町道での事故が増加の傾向にあることでしょう。ひんびくと発生する大型農業機械による事故も見のがすことは出来ません。

3月も下旬になるとなつかしい黒土が顔を出し、忙しい春耕の季節となりますが、道々、町道での事故と、農作業中の事故には十分に注意したいものです。

写真は死者が出たわき見運転による転落事故現場

交通事故は町民の皆さん個々の注意によって減らすことが出来、

交通事故の被害者

加害者にならない

交通安全署名簿

各公区から続々と到着

また、その熱意によっては幕別町から交通事故を追放することも可能といえましょう。

町では、幸福な家庭を一瞬のうちに破壊してしまう交通事故の絶滅をめざして、昨年十二月十日に交通安全宣言公区署名簿を、皆さんのお手元にお届けしたところ、この趣旨に賛成し多くの方々から

お名前を記入した署名簿が、続々と寄せられております。

全公区の八〇%に達した署名簿から、町民の皆さんが、いかに交通事故の追放に努力し、頭を痛めているかが、うかがわれ、近い将来、町民の皆さんの交通事故がゼロ、という快挙も夢ではないでしょう。

町では「交通事故の被害者、加害者にならない」と署名してくださった方々に、交通安全宣言の家の標示板をお送りするよう、ただいま計画をすすめております。

続々と送られてきた交通安全署名簿

保険料は月40円

交通障害保険に加入しましょう

町民交通障害

保険の期限が二

月末で切れ、こ

の三月から新た

に加入していた

ため、皆さん

のお家庭に加入

申し込み書をお

届けたいしま

した。

昭和四十六年

度の加入者数は

町民全体の一七

・七%にあたる

三千二百三十四

名で、連日のように発生している

交通事故の割には良い加入率とい

えません。

三千二百三十四名の方が納入

した保険料は百四十七万四千七百

二十円、事故を起した七名に七十

七万円を支払いましたので、この

損害率は五二・二%となり、昭和

四十五年度的ように赤字にはなり

ませんでした。



この町民交通障害保険の保険金は、皆さまも存知のように最高五十万円から最低二千円までの十段階にわかれており、保険料は一人四百八十円（一年分）、中途で加入される方は月割となります。加入者の資格は本町に住んでいる方、町内に通勤している方であれば、どなたでも加入でき、車輛（汽車、電車を除く）による事故にあわれたときは、その程度により保険金をお支払いいたします。月四十円で、あなたを交通事故から守る町民障害保険に、町民全員が加入しましょう。加入なさる方は保険金と印鑑を持参して役場支所、出張所に、おいでください